

## 第 2 学年 英語科 学習指導案

**1 単元名** Speaking Plus 5 買い物 (NEW HORIZON English Course 2 東京書籍)

**2 単元の目標**

- 買い物の対話を理解することができる。
- 買い物で使われる表現を用いて、場面に応じた表現をすることができる。

**3 単元について**

本教科書で 2 年生で学習する Speaking Plus は①「先生にお願い」(May I ~? Could you ~ ?), ②「電話の会話」(May I speak to ~?), ③「病院で」(What's wrong ~?), ④「道案内」(Could you tell me the way to ~?) として、本単元の「買い物」(Shall I ~?) である。

本単元は買い物の場面であり、セーターを買いに来たジュディと店員さんとの対話である。May I help you? look for, How about ~? Shall I ~? などの表現が使われている。これらの表現を運用できるだけでなく、生徒が留学した際に知っておくと便利な I'm just looking. などの表現も知識として定着させたい。

**4 生徒の実態**

4 月実施の全国標準学力テスト(以下 NRT)のクラス標準偏差は全国平均を上回っている。2 学年全体では、大領域「聞くこと」が全国通過率を上回っているものの、4 技能の中で一番劣っていた。

そこで「聞く力」を身に付けるために 4 月当初より教科書本文のディクテーション活動を継続的に行ってきた。生徒の聞き取る単語の数も増えており、聞き取る力は確実に伸びているものと思われる。

また「話す力」を伸ばすために継続的に、英検準 2 級の面接カードを用いた Look & Tell 活動を定期的に行ってきた。これは拡大された絵の 5 人の人物の行動を現在進行形を用いてパートナーに伝える活動である。単に伝えて終わりではなく、模範文を提示し音読によって定着させることで、生徒の表現力は確実に身に付いている。さらに creative な活動として絵の季節についてパートナーと推測させ、発表させている。

7 月実施のアンケートでは「英語が好き」な生徒が 89%、「英語が得意」と答えた生徒が 54% であった。授業中の雰囲気は良好で挙手、発言も多い。音読も声が出る。

**5 単元の評価規準**

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
聞くこと	(言語活動への取組) ① 教師や CD の英語を聞いて返答しようとしていたり、関心をもって聞こうとしている。(観察)	/	(正確な聞き取り) ① ジュディーが買いたい品物の色・価格を店員さんとの対話を聞いて、正しく理解している。(観察) ② 買い物の際のサイズ交換や価格を尋ねる表現を正しく理解している。(観察)	(言語についての知識) ① 買い物の受け答えに関して知識をもっている。(観察) ② May / Shall の助動詞が含まれた文について理解している。(定期テスト)
話すこと	(言語活動への取組) ② May / Shall / How much を使って話そうとしている。(観察)		(正確な発話) ① 与えられた場面を想像し、正確に伝えられている。(観察・ペア)	

		ワーク)	
読むこと	(言語活動への取組) ③ 分からないところがあっても、場面を想定し、読もうとしている。(観察)	(正確の音読) ② 強勢・抑揚・語と語の連結による音変化・区切りに注意して音読している。(観察・暗唱テスト)	(正確な読み取り) ③ お店の買い物の様子を正しく読み取っている。(観察) ④ 店員さんの商品の勧め方やお客さんの要求の仕方を正しく読み取っている。(観察)
書くこと	(コミュニケーションの継続) ④ 既習の語句や表現を使い、伝えたいことを意欲的に書こうとしている。(ワークシート)	(正確な筆記) ③ 与えられた場面を既習の表現を用いて、正しく書いている。(ワークシート)	

## 6 本時の学習

### (1) 本時のねらい

- ジュディと店員さんの対話の内容を理解することができる。
- look for ～, Shall I ～ ? を用いて場面に応じた表現をすることができる。

### (2) 指導の構想

Warming up として Look & Tell を行う。英検準2級の面接カードを拡大コピーし、黒板に貼る。生徒は黒板に前後に座り、B生徒は黒板に背を向けたA生徒に5人の人物が何をしているか現在進行形で伝える。A生徒はそれを覚え、場所がどこか推測し、教師に伝える。時間は1分とし、隣の声が聞こえないように、アップテンポなBGMを流す。活動後、模範文を提示し音読することで定着を図る。さらに creative な活動としてその絵の季節や家族がどんな様子に見えるか、ペアで話し合わせ、理由と一緒に発表させる。

本文の導入ではジュディと店員さんの顔だけ見えるピクチャーカードと① Where are they now ? の質問を提示し、対話を1回流す。お店での会話であることを確認した後で、② What is Judy going to buy ? ③ How much is it ? の質問を提示し、2回目の対話を流す。答え合わせは単語だけにとどめる。その後、ディクテーションと読み取り活動を通して内容理解を図る。

訳を添付したアクセントシートを用いて対話の内容、重要表現の説明した後で音読練習を行う。1回1回音読のポイントを伝え、6～7回音読練習を行う。音読の最後にはクロスリーディングを行う。これは教師が本文を読み、途中で止めた後の文を挙手で発表させる活動である。発表した生徒の「たて」「よこ」の列の生徒が教師の提示したカードによって座ることができ、ゲーム性も高く、いつも盛り上がる。

次に買い物の場面で遭遇しそうな次の3つの場面を提示し、表現させる。できるだけ発言の少ない生徒の正答を見付け、板書させ達成感をもたせたい。良い解答があれば複数板書させる。

- (A) 友達の誕生日プレゼントのかばんを買いにお店に入りました。店員さんに「いらっしゃいませ」と言われました。店員さんになんと言いますか。
- (B) 店員さんに勧められたかばんの色は気に入りましたが、サイズが大きすぎると言いたいときどのように言いますか。
- (C) ドアの前におばあちゃんが立っていますが、両手に荷物を持っていてドアが開けられません。どう声をかけますか。

最後に復習としてワードゲームを行う。この活動は本時に学習したページの単語の最初と最後の文字を教師が読み、その単語を当てるゲームである。集中力が高まり、単語が定着することを期待している。列ごとで競わせることで生徒はとても意欲的に取り組んでいくであろう。

(3) 本時の展開

	学習の流れ	生徒の活動	・指導の手だて ・評価
10分	<p>Warming up ・ Look &amp; Tell</p>	<p>○ 絵を見て5人の人物の動作についてパートナーに説明する。 T: Let's try Look &amp; Tell. Students A turn your desks and make pairs. You have 1 minute to describe. □□, what did your partner tell you ? These are model sentences. Repeat after me</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聞く生徒は教師に背を向ける。</li> <li>・ 時間は1枚につき1分。</li> <li>・ 数名の生徒にパートナーがどのように言ったか尋ねる。</li> <li>・ どこの絵か尋ねる。</li> <li>・ 模範文を提示し音読練習し、定着を図る。</li> <li>・ 絵の季節を考えさせ、発表させる。</li> <li>・ BGMを流し、周りの声が聞こえないようにする。</li> <li>・ 絵を変えて2回行う。</li> </ul>
3分	<p>Introduction</p>	<p>○ 対話を聞いて、場面を想像する。 T: Who is this ? Yes. This is Judy. Judy is talking with a woman. (1)Where are they now ? Now listen to the tape and get an answer. S: Store. T: We have 2 more questions. (2) What is Judy going to buy ? S: A sweater. (3) How much is it ? S: 5,000 yen.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 顔だけ見える Picture Card を用意する。</li> <li>・ モデル対話を2～3回流す。</li> <li>・ 口頭で質問し、答え合わせする。</li> <li>・ 単語での答えでOKとする。</li> </ul>
11分	<p>Dictation ・ Understanding of the dialog</p>	<p>○ ディクテーションを行う。 T: Judy is at the store. She wants to buy a sweater. Today we are going to study about a shopping. Let's try dictation practice. T: Let's check answers. Raise your hands.  ○ 単語練習をする。 T: Practice new words. Repeat after me. Repeat after the tape.  ○ 内容に関する質問に答える。 T: Back to the dictation Sheet. You have 3 questions. Write answers in English. (1) What is Judy looking for ? (2) Does she like dark color ? (3) How much is the sweater ?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テープを間を変えて3回流す。</li> <li>・ 答えを相談させる。</li> <li>・ 挙手で答えを発表させる。</li> <li>・ 答えを板書する。</li> <li> </li> <li>・ フラッシュカード用意</li> <li> </li> <li>・ 正解を書いている生徒を見付け、板書させる。</li> <li>・ 日本語の質問をディクテーションシートの裏に印刷しておく。</li> </ul>

3分	Comprehension	<p>○ 本文の内容説明を聞く。 (After giving accent sheet) T: Let's make underline with your marker.</p>	<p>・アクセントシートを用いて説明する。 ・大切な表現にアンダーラインを引く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;評価 B &gt; ジュディがセーターを買おうとしていること、暗めの色が好みであることが分かる。 &lt;評価 A &gt; 店員さんとジュディのやりとりが細かいところまで把握できている。 (自己評価カード) * C 生徒への手だて アクセントシートに訳を添付する。</p> </div>
8分	Reading	<p>○ 音読練習をする。 ①②教師に続いて ③テープに続いて ④立って5回読み ⑤テープに続いて ⑥ペースリーディング ⑦クロス T: Let's practice rereading. First reading, repeat after me. Second, be careful with the intonation. Third, repeat after the tape. Fourth, stand up and read five times. Fifth, repeat after the tape without accent sheet. Sixth, pace reading. Seventh, cross reading.</p>	<p>【音読の注意点】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①発音を確認しながらゆっくりと</li> <li>②アクセントを意識して</li> <li>③英語らしく</li> <li>④自分のペースで</li> <li>⑤英語らしく</li> <li>⑥ナチュラルスピードで</li> <li>⑦挙手して発表</li> </ol>
7分	Writing	<p>○ 買い物の表現を用いて、設定された場面での表現を考える。</p> <p>T: Now let's have a writing practice. Look at 3 situations and write in English.</p> <p>[解答例] (A) I am looking for a bag. (B) I like the color. But it's too big. (C) Shall I open the door ?</p>	<p>・3枚の場面設定を提示する。 ・ワークシートに記入させる。 ・正解している生徒を見付け板書させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;評価 B &gt; look for ~, Shall I ~?を用いて表現できる。 &lt;評価 A &gt; look for ~, Shall I ~?を用いて、文法の誤りなく表現できる。 (ワークシート・確認テスト) * C 生徒への手だて 机間支援で個別にアドバイスする。</p> </div>
5分	Review	<p>○ 教師の発音聞いて単語を当てる。 T: Now let's have a word game. Open your text book to page 84,85. Listen to me and tell me the word.</p>	<p>・黒板に得点表を作り、加点していく。 ・最初の5問は教科書を見て、6問目からは教科書を見ないで答えさせる。</p>
3分	Self evaluation	<p>○ 確認テストを含んだ、自己評価カードに取り組む。</p>	<p>・確認テストで買い物で使われる表現の定着度を図る。</p>

#### (4) 本時の評価

- ジュディと店員さんの対話の内容を理解している。(自己評価)

<評価B> ジュディがセーターを買おうとしていること、暗めの色が好みであることが分かる。

<評価A> 店員さんとジュディのやりとりが細かいところまで把握できている。

\* Cの生徒への手だて……アクセントシートに訳を添付する。

- look for ～, Shall I ～ ? を用いて場面に応じた表現をすることができたか。

(ワークシート・確認テスト)

<評価B> look for ～, Shall I ～? を用いて表現できる。

<評価A> look for ～, Shall I ～? を用いて、文法の誤りなく表現できる。

\* Cの生徒への手だて……机間支援で個別にアドバイスする。

## 確認テスト&自己評価カード( 月 日)

Class \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

1 次の( )に適する語を入れて、英文を完成させなさい。

(1) 私はTシャツを探しています。

I'm ( ) ( ) a T-shirt.

(2) この赤いTシャツはいかがですか。

( ) ( ) this ( ) one ?

(3) かばんを持ち(carry)ましようか。

( ) ( )

2 今日の英語の授業を振り返って、以下の質問に答えてください。

	質 問 項 目	十分できた	できなかった
1	Look & Tell では絵の5人の人物について、パートナーに英語でうまく説明することができましたか。	4 3	2 1
2	買い物の対話の内容を理解することができましたか。	4 3	2 1
3	アクセントシートを使ったりペースリーディングを通して、モデル対話を正しく音読することができましたか。	4 3	2 1
4	look for や Shall I ~? を用いて、3つの場面について英語で表現することができましたか。	4 3	2 1
5	ペアやとなり前後の人と協力して学習することができましたか。	4 3	2 1

3 授業の感想を書いてください。

